

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果（公表）

公表：令和3年 12月 22日

事業所名 Kids わかば

保護者等数（児童数）8名

回収数 8世帯

割合 100 %

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	88%	0%	13%	0%	室内にいることが多い。 密になりやすい。けがを する。	お子さんが希望される活動に合わせているため、 室内を選ばれる率が高くなっています。天候や学 校の校庭の使用状況などもありますのでお子さん と相談しながら外での活動も取り入れて行きま す。 できるだけ密にならないよう限りあるスペースを 有効活用していきます。 危険個所の確認や怪我につながりかねない活動に なっていないかお子さんも含めて話し合う機会を 設けます。安全には十分配慮し、怪我無ないよう に、見守り声掛けを行って行きます。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	100%	0%	0%	0%	良く見てくださって感謝 している。	できる限りの対応をさせていただきます。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフ リー化の配慮が適切になされているか	25%	63%	0%	13%		
適切	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上 で、 <u>放課後等デイサービス計画*1</u> が作成されているか	100%	0%	0%	0%		
	5 <u>活動プログラム*2</u> が固定化しないよう工夫されているか	100%	0%	0%	0%		

な 支 援 の 提 供	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	50%	0%	25%	25%	中学生以上になると交流が減る。 もっと外で他の子達とも遊んだらいいと思う。	中学生以上に関しては下校後の時間が限られているためなかなか難しいのが現状です。子どもさんが希望された時には、小学校の校庭を利用させていただいている関係で、自然な形で一緒に活動することができております。また、町内を散策することで声をかけていただく機会がありますので引き続き交流が持てるような支援をしていきます。
	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	100%	0%	0%	0%		
保 護 者 へ の 説 明 等	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	100%	0%	0%	0%		
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	100%	0%	0%	0%	気になる点は毎日教えてくださる。	連絡帳やお迎えに来られた時などはもちろん気になられることがありましたらお気軽にお声掛けください。
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	50%	0%	0%	50%		今年度は感染症対策し、保護者会を実施することができました。今後も保護者同士の連携が図れるように検討し、対応させていただきます。
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	63%	13%	0%	25%		苦情については、契約の時に苦情処理に関する体制は事業所以外にも相談する場があることをお伝えしていきます。今年度は、今のところ苦情の申し出はありません。申し出があった時には迅速に対応させていただきます。
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	100%	0%	0%	0%		連絡帳や毎月のお便り等でお知らせすると共に、送迎時にお話をさせていただいています。必要な時には、電話等で話をする機会を設けております。

	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	100%	0%	0%	0%	
	14	個人情報に十分注意しているか	100%	0%	0%	0%	事務所に立ち寄りやすい環境を改めるとともに、書類の管理、個人情報の取り扱いについては十分に配慮していきます。
非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	100%	0%	0%	0%	今後、緊急連絡網を策定させていただき、保護者の皆様にご説明させていただきます。
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	89%	0%	0%	11%	消防署立ち合いの避難訓練（地震・火災）は年2回行っています。自然災害などの避難の方法確認などは行政とも連携を取りながら行っております。
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	100%	0%	0%	0%	職員さん、御友達に会えるのを毎日楽しみにしています。
	18	事業所の支援に満足しているか	100%	0%	0%	0%	毎日笑顔を見ることができ、嬉しく思っております。今後も楽しく通所していただけるよう、安全で過ごしやすい環境作りをすると共に、しっかりとニーズ調査を行い、お子さんの様子に合わせた支援を職員同士で話し合い、楽しめる活動内容を立案し、実施していきます。
							保護者の方に安心していただけるよう、連絡を密にし、お子さんの様子を詳しくお伝えいたします。また、お子さんも安心してのびのび過ごせるように、スタッフ一同支援していきますのでよろしくお願い致します。

\*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

\*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。